

しもいち 広報

SHIMOICHI No.579

8

平成24年 August

特集

災害に備える

下市小学校避難訓練での煙体験



下市町マスコットキャラクター
『ごんたくん』

特集

災害に備える

地域の防災を考える

近年、気候変動などの影響により集中豪雨や台風増加による災害が頻発しています。

平成23年9月台風12号の災害では紀伊半島各地に甚大な被害をもたらした。奈良県でも五條市、十津川村、天川村などに大きな被害をもたらしたことは記憶に新しいところです。また、今年7月11日～14日にかけての九州北部豪雨でも大きな被害をもたらしました。

このような災害が起こった時、重要なのは災害状況などの情報収集で

す。素早い情報収集は、災害による被害を最小限に食い止めることに役立ちます。

豪雨列島、地震列島に住む私たち。いつ起こるか分からない自然災害の驚異を知りつつ、その恐怖にさらされながらも備えないままではいけません。災害は人ごと、対岸の火事ではありません。これから台風シーズンを迎えるにあたり、あらゆるケースの災害を想定した危機意識を持つことが私たちの「備え」の基本になります。



大規模災害に備える 自治体の使命

災害発生時、自治体の責任者として災害対策本部長を務める東奈良男町長。大規模災害に備える自治体の使命は何か。町の防災体制について聞いてみました。



消防団防災訓練での東 奈良男町長

災害に備える自治体の使命とは

近年非常に大きな災害が増加しています。

自然災害・人的災害にも自治体としてしっかり対応していかなくてはなりません。下市町は大きな災害は今のところございませんが、万一に備え万全を期しておきたいと考えています。

まず、第一に消防団の充実であります。町は現在十二分団体を各地域に配備致し、全各分団に消防ポンプ車を配備致したところであります。火災もいろんな所により異なりますが、住宅・ビル・山林・野原・雑草等々の火災は消防団として出動致し、又、台風による風・水害・土砂災害には水防団として活躍頂いています。

町の防災備蓄品



東日本大震災や昨年の台風12号を教訓に町では、非常食や毛布などを約3日間分備蓄しています。

(平成24年6月1日現在)

▼アルファーマ	12,000	食
▼水	500 ml	2,500 本
	2 l	2,000 本
▼災害用毛布	1,000	枚
▼災害用寝袋	300	枚
▼災害用大型トイレ	2	台
▼災害用持ち出しトイレ	3,000	人分
▼ポータブルトイレ	100	台
▼災害対策用造水機	1	台
▼サーチライト	100	個
▼赤ちゃん用ミルク	50	本
▼衛星携帯電話・発電機	3	台

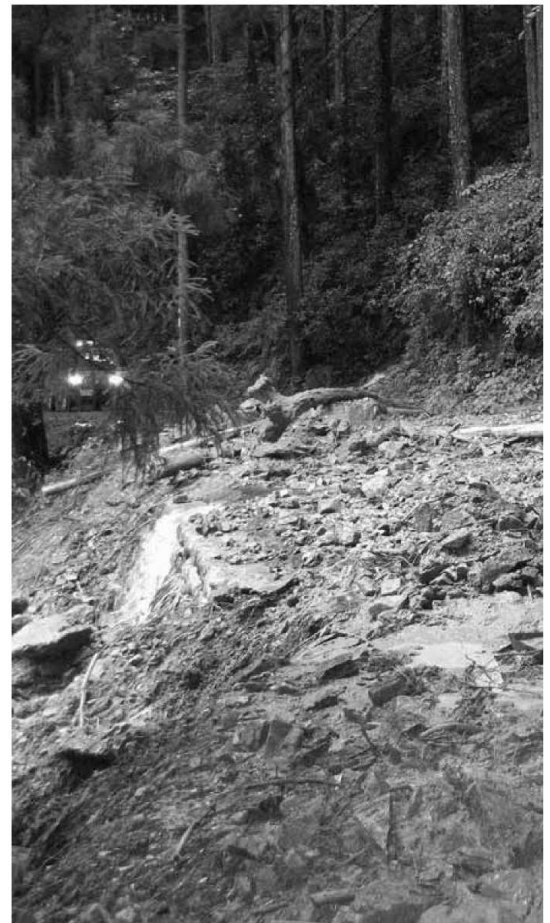
上記以外にも、下市町交流センター内の備蓄倉庫には、畳、トイレ用ペーパーなども備蓄しており、今年度にも、新たな備蓄品や増数を予定しております。

町の組織体制

大雨、台風などによる警報や震度3以上の地震発生が発表されたときは、町の関係部局の職員が情報収集を行うなど状況に応じた体制を取ります。さらに大きな災害が予測される場合は、直ちに町長を本部長とした対策本部を設置し、住民の避難誘導や救助活動に当たります。

交流センターの果たす役割

災害時における災害活動の拠点となるのが下市町交流センターです。交流センター内には、通信指令室があり、災害対策本部や防災会議などに使われます。自家発電機や消防無線、また災害時、一人暮らしや高齢者世帯が避難するのに支援を必要とする人(要援護者)の情報も瞬時に得ることが



災害情報や避難情報

できる通信機能も兼ね備えています。

奈良地方気象台が発表する警報や注意報、またダムの放流などの情報を下市テレビや広報車を通じてお知らせします。避難指示、避難勧告が必要になった場合は、地元区長はじめ消防団や関係機関と連携し警戒、注意喚起します。

指定避難所

役場をはじめ小・中学校、会館など町内74ヶ所を避難所として指定しています。(避難場所の詳細については下市町ホームページや下市町地震ハザードマップでご確認ください)

この指揮に当たり、団員の皆さんの怪我のないように活動して頂けるよう指導する役割も大きな責務と考えています。

もし、大地震や台風等により地域で避難する事があった時は素早く誘導できる場所の指定を行い、備蓄品の配布もしっかりと出来る体制作りも日頃からの心掛けと感じているところでもあります。現在、電力需用に関しまして、原発事故以来、不安定な状態が続いています。人的災害かも知れませんが停電があっても対応の出来る対策を講じておかなければと考案しているところでもあります。

先日、東北地方の大震災・災害場所を視察に行った訳であります。未だに避難しておられる方々は多く居り、街中が津波により全壊しています。言葉では表せない非常事態であり、本心に想定外であります。この様な事が起こらない事を祈ります。又、亡くなられた方々に哀悼の意を捧げます。

無線の配信・下市テレビ放送の充実・こまどりの放送の活用・携帯電話の不信地域の解消・インターネット利用の拡大・道路の整備・耐震家屋の補助等日頃からの生活向上にも心がけ、災害に強い街づくりにも力を入れていくことが自治体の役割であると考え、邁進していきます。

各種防災気象情報のタイミングの例

必ずこのような順序で発表されるとは限りませんが、どんなときにどんな情報が発表されるのかをイメージするのにご活用ください。



気象警報・注意報を市町村ごとに発表

気象庁は、大雨や洪水などの気象警報や注意報の発表対象区域を従来の地域別から市町村別に変更。今まで「五条・北部吉野」だったものが「下市町」となり、より身近で詳細な情報となりました。

災害時に必要なものの一つは「情報」です。正確な情報を迅速に把握するための手段を確保することも大切な「防災」といえます。

風水害は、風や雨など自然現象が原因で起こる災害のため、予測が立てにくく、完全には防ぎにくいという問題があります。しかし、正確な情報を集めることで、危険を回避できるように準備し、被害を最小限にすることができま

す。最近の傾向として、夏の短時間強雨の発生回数の増加、局地的な集中豪雨による浸水被害や土砂災害、河

川の急な増水が目立っています。このような災害を防止・軽減するために、奈良地方気象台が警報や注意報、気象情報などの防災気象情報を発表し、注意や警戒を呼びかけています。災害が起こるおそれのあるときに注意を呼びかけて行う予報が「注意報」です。さらに重大な災害が起るおそれのあるときに警戒を呼びかけて行う予報が「警報」です。大雨

による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表する「大雨警報」、河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想した時に発表する「洪水警報」、暴風により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表される「暴風警報」などがあります。その他にも、大雨警報発表中に数年に1回程度しか起こらないような1時間に100mm前後の猛烈な雨が観測された場合に気象台から発表される情報「記録的短時間大雨情報」や大雨による土砂災害発生

の危険度が高まったとき、「土砂災害警戒情報」などがあります。これらの防災気象情報は奈良県を通じて下市町へ、また、報道機関等を通じて届けられます。

万が一に備えて 日ごろの準備を

☆避難場所、避難経路を確認しましょう。災害時には、家から一番近い避難所が使えない事態も考えられます。近い避難所を2箇所以上確認しておきましょう。

☆持出品はすぐに持ち出せるように日頃から準備し、置き場所を決めておきましょう。また、中身が使えるかなどの確認、入れ替えを行います。

☆家族みんなで防災について話し合いましょう。災害は突然襲ってきます。的確に、かつ敏速に動けるかどうかは、事前の決定事項が左右します。つまり、日頃から家族で防災の話し合いを行い、災害時の行動や役割を決めておけば肝心な時にあわてずに段取りよく行動できる可能性が高いのです。

起こるべく災害を二度と「想定外」にしない

災害記録「台風12号災害の教訓」

中吉野広域消防組合消防本部は、冊子「台風12号災害の教訓」を作成しました。消防署職員が撮影したカラー写真約60枚を使い「組合発足（1988年）以来最大級の災害」の特徴をまとめます。

冊子は、台風12号の特徴を豪雨、深層崩壊と捉え、雨量、各町村（下市町、大淀町、黒滝村、天川村）ごとの被害発生状況を日時を追って記録しています。また、天川村坪内地区で天ノ川の土砂ダムの水位が上がり集落に迫ってくる様子を写真で整理しています。

1889（明治22）年の十津川大水害や1959年の伊勢湾台風なども紹介されています。

大きな被災地である天川村には、心の傷が癒えない方々がおられ、また、災害から1年にも満たない復興、復旧途上にある中での公開には、消防署職員間でも慎重



中吉野広域消防組合消防本部 警防課通信指令係
0747-52-1199 なお、冊子の内容はホームページ (<http://www.nakayoshino.or.jp/>) でも公開しております。

意見がありました。死者が発生したことを重く受け止め、災害を「想定外」にしたくないとの思いを込めて、積極公開に至りました。今後の防災・減災対策の一助となることを切望し、ご希望の方には配布いたします。数に限りがありますので、お問い合わせください。

全国消防救助技術大会に出場

6月13日、第25回奈良県消防長会消防救助技術指導会に出場し、ロープ応用登はんの部（2名1組で協力してロープを15mの高さまで登る訓練）で、消防副士長の吉田泰士さんと消防士の宮谷英樹さんが、見事優勝を果たしました。

中吉野広域消防組合



消防副士長 消防士
吉田 泰士さん 宮谷 英樹さん

ふたりは「全国大会への出場は、私たちにとって貴重な経験であり、日頃の訓練で培った技術を大会でも活かせるよう頑張ります。」と話され、8月7日に行われる全国大会に向けさらなる技術向上を目指し、訓練に励んでいます。



『救命講習会』参加者募集

消防本部では、9月9日の「救急の日」にちなんで、住民の方々を対象に『救命講習会』を開催します。大切な命を救うため、ぜひこの機会に講習会にご参加ください。

- ・日 時 9月9日（日）
午前9時～12時
- ・場 所 吉野郡大淀町土田187
中吉野広域消防組合
消防本部 3階講堂
- ・対象年齢 18歳以上
- ・受講費用 無料
- ・定 員 30名
- ・募集締切 8月31日（金）
- ・申込方法
消防本部救急係へ電話でお申込み
ください。

電話 52-1199

※定員になり次第、締め切りますのでご了承ください。

「故 藤田昌輝氏に
正六位瑞宝双光章」



元善城小学校長を務められた、故藤田昌輝氏に正六位瑞宝双光章が追贈されました。

同氏は、昭和20年に吉野郡白銀村立白銀南青年学校において教育者として第一歩を踏み出して、その後、下市中学校及び丹生中学校で教諭として長年に渡り児童生徒の教育に勤められ、保護者をはじめ教職員や地域の人たちから厚い信頼を受けました。特に、理科教育の振興においては、深い造詣を基盤にして、指導方法の探究と開発に努めるとともに、吉野郡科学教育研究会長として、科学・理科指導の充実並びに教職員の力量向上に尽くされました。

この間、天川村立天川西小学校校長、同村立天ノ川小学校校長を務められたのをはじめ、財団法人奈良県ウエイトリフティング協会理事長として、また会長としてスポーツの振興に寄与し、昭和59年の第39回国民体育大会奈良県大会にも貢献されました。

下市おはなしの会
文部科学大臣表彰

下市おはなしの会(菊谷幸代代表)が、文部科学大臣表彰を受賞されました。

同会は、平成9年発足以来、「お話し会」や「読み聞かせ」を通して、子どもたちに本のおもしろさや本が知識の向上に役立つことを教えながら、本を好きになるきっかけ作りを取り組んでいます。

現在11名の会員が、年間約50回のお話し会を実施し、昔話の素語り、紙芝居、手遊び、パネルシアター等を組み合わせたプログラムで、子どもを中心に保護者にも好評を得ています。

今回の受賞は、それらの活動が認められたものです。



みなさんご存知ですか？
児童扶養手当・特別児童扶養手当

—児童扶養手当—

18歳(一定の障害がある場合は20歳)未満の児童が下記などの場合、その父または母、あるいは父または母に代わる養育者に支給される手当です。

- ▼両親の離婚などによって、父(母)と生計をともにしていない。
- ▼父(母)が重度の障害の状態にある。

ただし、手当を受けようとする人が厚生年金などの公的年金を受けることができる等の場合は支給されません。

—特別児童扶養手当—

20歳未満の心身に中程度以上の障害がある児童を養育している父もしくは母、あるいは父母に代わる養育者に支給される手当です。

ただし、児童が児童福祉施設などに入所している場合は支給されません。



※両手当とも、認定請求手続きにより支給されますが、所得制限を超える場合や公的年金を受給できる場合などは支給されません。

要件に該当すると思われる方で、請求手続きがまだの方は役場 住民福祉課で手続きを行ってください。

問 住民福祉課 電話 52-0001 | P 68-9063

地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊員

下市町では、地域の課題解決や活性化のために、地域おこし協力隊員が活動しています。

活動内容は、地域のイベント、観光イベント等のお手伝いや、町の魅力収集取材、ブログでの情報発信等を地域の皆さんと力を合わせて取り組んでいきます。

今回から、地域おこし協力隊員が日々の活動で感じたことその思いなどを、連載で紹介していきます。



車の運転は任せてください。下市町の山の上まで、どこまでも参上してこちらから気軽に声をかけさせてもらいます。変な奴が来たど、面白がっていただけたら幸いです。

平床 節子

【自己紹介】

下市町の皆様初めまして。平成24年7月に着任しました、『地域おこし協力隊』の平床節子（ひらとこそせつこ）と申します。

出身は長崎県佐世保市。地元でOLとして13年間勤務後、木製建具家具製造会社で勤務していました。平成18年「第13期緑のふるさと協力隊」として滋賀県朽木村（現高島市）での活動等を経て、平成21年8月から平成24年3月まで、和歌山県高野町で「むらづくり支援員」として活動しました。それぞれの活動内容については、お会いしたときにお話ししましょう。

【下市町の印象】

今年の4月、大淀町で夜開催された講演会の聴講のために夕食をとろうと、最初に日に入った駐車場の看板のあるお寿司屋さんへ入ったのが、最初の下市町との出会いでした。テールブルごとに飾られた風情のある一輪挿し、古くから地元の方に愛された証の新聞の切り抜き、控えめなお店の方。加えて、お隣の歴史を感じさせる燃料店の店構え。この日の

好印象をその後も仲間と何度か話すことがありました。もちろんその時は下市町に住むことになるとは想像にも及ばないことでした。

その後のご縁で下市町にお世話になることになり、何度か役場に出向く道中まず目に飛び込んできたのは、数々の製材所や材木に関わる工場・問屋さんです。挽いた板木を干す風景など、今でも生業が営まれている息遣いを感じます。

また、川を挟んで緩やかに流れる道と家並も、思わずわき見運転をしそうなくらい見えています。コンビニや大型スーパーのないどこか懐かしい店々と、時折道に出ている人の動きも気になります。

最初に話した「第一住民」の方は、長谷の家をお借りすることになった大家さんです。絶えず笑顔でお話が尽きず、大雨の日も心配してお電話をくださりました。

「第二住民」の方は、温泉の脱衣所でお会いした、温泉の真向かいに住まわれている自称「長老」の98歳になられるおばあさん。「第三、第四、…」の方々は、露天風呂で楽しいおしゃべりに加えていただいたおばさ

ま方。皆さん、こちらからお声をかけると、気安くお話に加えてくださいました。

心温かい住民の方々と、その方たちのご先祖が代々守ってきたもの、近隣の街や都市が失ってしまったものが、ここ下市町ではまだまだ現役で存在しており、「下市らしさ」を感じました。

【今後の抱負】

九州を出て、あちこちと移り住んだように思いますが、下市町については当然ながら初めて住む場所です。初めて体験することがたくさんあると思います。「初体験」「よそ者」を大切にして、外から見た下市町の良さを内外に発信していきたいと思っています。

そうしながら、下市町住民の方々に今以上に下市町の誇りを持っていただいで、自分たちの力で、自分たちの責任で、自分たちの住みたい下市町にしていくことのお手伝いができるればいいなと思っています。



かぶと虫の森オープン

8月19日まで
毎日開園

しもいちの話題



のこったのこった!

開園14年目となるしもいちかぶと虫の森は、毎年県内外からおよそ5000人が訪れる、夏の人気スポットです。
カブトムシが飛ぶ姿を目の前で見たり、手を伸ばすと簡単に触れたりするのが魅力で、今年も子ども連れの家族で大賑わいです。
ネットで覆われた森の中では、カブトムシの木登り競争や重さ比べ、綱渡りやバトルができる手作りの遊具があり、子どもたちが飽きないように工夫されています。
また、毎週日曜日午後2



つかめるよ!



がんばれ がんばれ



優勝したよ!

時からは木登り大会が行われ、優勝者にはかぶと虫のオス・メスのペアがもらえるとおつて子どもたちの顔も真剣そのものでした。
入園料は3歳以上300円。
世界のめずらしいカブトムシやクワガタの展示。ヘラクレスオオカブトムシとの記念撮影。カブトムシなどの販売もしています。

7/11

差別をなくす町民集会 社会を明るくする運動 合同講演会

差別をなくす町民集会と社会を明るくする運動合同講演会が農村環境改善センターで行われました。

この日は、ナレーターとして活躍される道志真弓さんを講師に招いて、「笑顔の戦士生きていくって幸せ」をテーマに講演が行われました。

道志さんは、世界で37例しか発症例のない病気と闘う娘さんと過ごした8年余りの生活を語り、

五体満足であることに喜びと幸せを感じてほしいと話されました。



交通事故・振り込め詐欺ゼロを目指して

下市グラウンドゴルフクラブの「安全・安心教室」が下市中央公園グラウンドで行われました。

かけました。

この教室は、会員に高齢者が多いことから、交通安全と防犯意識を高めるため、毎年実施されています。今回も170名の参加者に、中吉野警察署員が、「振り込み詐欺に気をつけて」と注意を呼び

また、選手代表の2名が飲酒運転は絶対しない、振り込みの依頼の電話は、まず詐欺と疑うなどの安全宣言を行い、安全・安心に努めることを誓いました。

6/17
代表宣言する
脇谷継男さん
と貝本三恵さん





くぐって元気な夏 夏越の祓い

6/30

一年の半分が過ぎ、知らず知らずのうちに犯した罪やけがれを祓い、無病息災を祈る

伝統行事「夏越の祓い」が、下市八幡神社で行われました。八幡神社の境内には、青々とした茅で作られた高さ25mの大きな茅ノ輪が備えつけられ、氏子の皆さんおよそ40人が参拝に訪れました。

8の字を描くように茅ノ輪を3度くぐると、暑い夏の間も病気をせず元気に過ごせると言われています。

祓いの神事が行われた後、参拝された皆さんは、厳しい夏を無事過ごそうと願い事を唱えながら茅ノ輪をくぐりました。

乳幼児のケガと病気の 対処法講習会

6/19

下市町交流センターで地

域子育て支援センター主催、また、宮谷救急隊員からの乳幼児のケガと病気の対処法についての講習会が行われました。

この日は、慌てず対処できる知識を身に付けてもらおうと実施されたもので、中吉野広域消防の森脇救急救命士から、水難事故の1次救命処置や熱中症、虫刺されについて説明を受け

熱心に学んでいました。この日は、慌てず対処が行われました。参加した皆さんは、「心臓マッサージをする機会がない」とが一番ですが、万が一の時に備えたいです。」と話され、質問をするなど、



6月20日、子育て教室が保健センターで行われました。

この日は、藤田ゆり子さんを講師に招いてベビーマッサージを体験しました。

ベビーマッサージは肌に負担をかけないようにオイルを使ってマッサージすることで、赤ちゃんの脳の発達を促し、ストレスを減らすことができます。また、赤ちゃんとお母さんがふれあうことで、命の尊さを実感することができ「心のコミュニケーション」です。

母と子のふれあい マッサージ

6/20



お母さん同士でマッサージして感触を確かめた後、赤ちゃんにマッサージしました。お腹から足の裏までマッサージされると、気持ちよさそうにとっても喜んでいました。

楽しくおしゃべり 七夕飾り

6/25

「子育てサークルでんでん虫」の皆さんが下市交流センターで七夕飾りを作りました。

乳幼児をもつ母親が自主的に運営しているサークルで、子ども同士の交流や悩みの相談など情報交換の場となっています。

この日は、七夕の日前に9組の親子が折り紙を使って色とりどりの飾り付け

をしました。

笹竹には「お友だちがたくさんできますように」などと願いの書かれた短冊がとりつけられました。

出来上がった笹かざりは、下市交流センターの玄関前につけられ、訪れる人の目を楽しませていました。



◆肝炎ウイルス検診(B型、C型)を実施します

C型肝炎は感染していても気がつきにくいいため、これを機会にぜひ受けましょう。

- ★日 時 8月28日(火)
午前9時～10時(受付)
- ★対象者 ①40歳の町民の方
(昭和47年4月1日～昭和48年3月31日生まれ)
②過去に肝炎ウイルス検査に相当する
検診を受けたことがない方
- ★検査内容 問診、血液検査
- ★申し込み 希望受診日を決めて電話でほけん年金課までお申し込みください。

※なお、今回以外(9/21・10/12・11/4)にも実施する予定です。

ほけん年金課からのお知らせ

電話 52-0001(代)
IP 68-9065(直通)



特定健康診査を受診しましょう

- ★日 時 8月28日(火)
受付 午前9時～午前10時
- ★場 所 保健センター
- ★対象者 40歳～74歳までの国民健康保険に加入している方
75歳以上の方
- ★受診料 無料
- ★申し込み 電話でほけん年金課までお願いします。

おやこ食育教室

- ★日 時 8月22日(水)
午前10時～午後2時
- ★場 所 保健センター
- ★内 容 午前 調理実習(ポパイで元気ご飯、森もりサラダ等)
午後 食育に関するゲームなど
- ★対 象 小学4年生以上の親子
- ★定 員 8組(定員になり次第締め切ります)
- ★受 講 料 無料
- ★持 ち 物 エプロン・三角巾・タオル
- ★申し込み 8月15日(水)までに電話でほけん年金課までお願いします。

主催 / 下市町食生活推進委員会



健康スケジュール

場所/保健センター

事業名	日	時	対象者・内容等
B C G 予防接種	8月3日(金)	午後1時45分～2時受付	平成24年3月12日～平成24年4月30日生
子育て教室	8月8日(水)	午前10時～正午	4歳までの幼児およびその保護者 内容:水遊び
二種混合予防接種	8月3日(金)	午後2時～2時15分受付	平成12年4月2日～平成12年9月30日生
	8月25日(土)	午後1時30分～1時45分受付	平成12年10月1日～平成13年4月1日生
M R 予防接種	8月21日(火)	午後1時45分～2時受付	【3期】平成11年11月1日～平成12年4月1日生 【4期】平成7年1月1日～平成7年4月1日生
特定健康診査	8月28日(火)	午前9時～10時受付	40歳以上の国民健康保険に加入の町民の方
乳児健診	3～5ヵ月児 9～11ヵ月児	8月30日(木)	午後1時～1時20分受付 平成24年3月1日～平成24年5月31日生
		午後1時40分～2時受付 平成23年9月1日～平成23年11月30日生	

問い合わせ/ほけん年金課 ☎52-0001(代) IP68-9065(直通)



8/16 吉野三町無料法律相談 (奈良弁護士会所属弁護士による無料相談)

- 日時 8月16日(木) 午後1時～4時
- 場所 下市町役場
- 問い合わせ・予約
住民福祉課 電話 52-0001(代)
I P 68-9063(直通)

奈良県交通事故相談所のお知らせ

- 交通事故相談の概要
・専門の相談員が交通事故の被害者、加害者で困っている方や、賠償、補償問題等の相談に応じます。

無料

- 常設相談窓口(奈良県庁)のサマータイム
・サマータイム期間 7月2日～9月7日
ただし、7/21～8/27間(日曜日と月曜日が休み)
- ・開設時間 午前8時から午後4時45分まで

- 問い合わせ
奈良県安全・安心まちづくり推進課内
奈良県交通事故相談所
電話 0742-27-8731

食育推進リーダー育成研修会

食育活動を行うための知識や技術を習得し、県などの事業協力等ができる方を育成します。別途、保健所での実地研修も予定しています。

- 日時 8月2日(木)・9月28日(金) **無料**
午後1時30～4時30分
- 場所 桜井総合庁舎(桜井市粟殿1000)
- 対象 栄養士の資格を持つ人
- 問い合わせ
吉野保健所 電話 52-0551

広告

納期内にお納めください

- 8月6日(月)は
固定資産税第2期納期限です。
- 8月31日(金)は
国民健康保険税第3期納期限と
後期高齢者医療保険料第2期納期限です。

納め忘れのないようにお納めください。
また口座振替ご利用の方は預金残高の確認をお願いします。

吉野県税事務所から個人事業税のお知らせ

- 個人事業税の第1期分の納期限は8月31日(金)
第2期分の納期限は11月30日(金)
- 第1期分・第2期分の納付書をまとめて同封していただきます。お間違いのないようご注意ください。第2期分の納付書は、納期限まで保管していただき、納期限(11月30日)までに納付してください。

※年税額が1万円以下の場合、第1期分の納期に全額を納付いただくことになっています。
※第1期分・第2期分をまとめて第1期分の納期限までに納付することもできます。

口座振替制度をご活用ください。
お申し込みは金融機関で!

県税に関する問い合わせ先

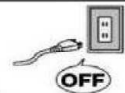
奈良県吉野県税事務所課税課 課税係
電話 0746-32-2687

あなたの家はだいじょうぶ?
日頃から電気安全を心がけましょう

8月は電気使用安全月間です

主唱 経済産業省
一般財団法人 関西電気保安協会
<http://www.ksdh.or.jp>

節電に
ご協力ください



トントン体験教室の参加者募集中 ～ 箱庭を作ろう～

森林公園やすらぎ村で、トントン教室を開きます。夏休みの自由工作にいかがですか？

- 内 容 廃材を利用して箱庭作り
- 日 時 8月12日(日)
午前10時～11時30分
- 場 所 森林公園やすらぎ村
- 参加費 無料
- 対 象 小学生・中学生
- 定 員 30名
(定員になり次第締め切りとなります。ご了承ください。)
- 問い合わせ・申し込み
下市町森林公園やすらぎ村
電話58-0114

8/28 元気塾開催のお知らせ ～下市温泉秋津荘での介護予防教室～

下記の内容で開催します。時間内に気軽に起こしてください。保健師・看護師による血圧測定や健康相談は毎回実施します。

- 開催日時 8月28日(火)
午前9時30分～11時30分
- 内 容 魅力的な表情づくり～お口の体操を学ぶ～
- 講 師 健康運動指導士 鍵田 忠芳 氏
歯科衛生士 梶井 信子 氏
- 対 象 町内在住の65歳以上の方
- 参加費 無料
- 申し込み 事前に地域包括支援センターへ電話でお申し込みください
- 問い合わせ・申し込み
介護支援課内 地域包括支援センター
電話 52-0001(代)
I P 68-9064(直通)

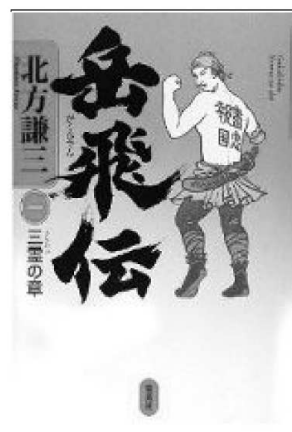
奈良県医師会の学術部会の健康相談

相談の種類	日 時	予約の必要	主催する部会
目の健康相談	8月 7日(火) 午後2時～3時	予約不要	奈良県眼科医会
整形外科に関する健康相談	8月23日(木) 午後2時～3時	予約必要 受付締切8月22日	奈良県医師会 整形外科部会
精神科に関する健康相談	8月24日(金) 午後3時～4時	予約必要	奈良県医師会 精神神経科部会
内科疾患に関する健康相談	8月29日(水) 午後2時～3時	予約必要	奈良県医師会内科部会

- 場 所
奈良県医師会館1階
(近鉄大和八木駅から
北へ徒歩7分)
- 問い合わせ・申し込み
〒634-8502
橿原市内膳町5-5-8
奈良県医師会
各主催部会
電話
0744-22-8502

今月のおすすめ本

★岳飛伝 1 三霊の章



北方 謙三 集英社

楊令なき混沌とした大地。洪水に埋もれる梁山伯。自由市場を狙う南宋。そして独立軍閥・岳飛は金国との戦いに備え、中華に…。

著者の『水滸伝』、『楊令伝』に続く第3部です。

★はじめてでもやさしく作れる

Aラインのワンピース



かわい きみ子 NHK出版

さまざまなAラインのワンピースの作り方を紹介。ダーツ・ファスナーつけ・ボタン穴なしのバイアス裁ちでかぶって着られるものをメインに収録しています。M～LLサイズまでの実物大型紙付きです。

てんいち先生



- ・叙勲内祝として
梶田 忠藏 (丹 生) 30万円
- ・結婚内祝として
北 富和 (阿知賀) 2万円
- ・出生内祝として
前田 文一 (善 城) 2万円
- ・供養として
大垣 雅裕 (阿知賀) 2万円
井ノ本常力 (栃 原) 3万円
中山 圭史 (阿知賀) 3万円

いつも善意銀行に預託をいただき、ありがとうございます。6月16日～7月15日の期間に、次の皆さんから預託をいただきました。(敬称略)

社協だより

相談内容	場 所	相 談 日	時 間
行政・人権・心配ごと相談 (電話相談可)	下市町交流センター ☎52-6125	8月 2日(木)	午後1時)
		9月 6日(木)	
人 権 心配ごと相談 (電話相談可)	下市町交流センター ☎52-6125	8月16日(木)	午後3時
		9月20日(木)	

おまわりさんの

ふれあいコンサート参加者募集中



懐かしいメドレー・童謡など盛夏のひと時をサックスに聴きいってみたいかがでしょうか。

- 日 時 1回目 8月11日(土) 午後6時30分～午後7時30分
2回目 8月13日(月) 午後6時30分～午後7時30分
- 場 所 下市町森林公園やすらぎ村(遊戯室)
- 対 象 どなたでもけっこうです ■募集定員 50名
- 参加費 無料
- 問い合わせ・申し込み 下市町森林公園やすらぎ村 電話 58-0114

図書館だより

おはなし会

夢まつりの為お休みです。

次回は

9月15日です。



下市観光文化センター
(下市町立図書館)
IP ☎ 90801
90801

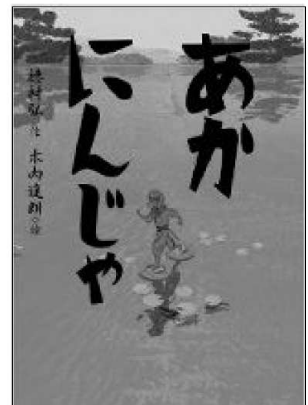
図書館の本の購入費の一部は下市ふるさと寄附金を活用させていただいております。

8月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	6	⑦	⑧	9	⑩	11
12	13	⑭	⑮	16	17	18
19	20	⑳	㉑	23	24	25
26	27	㉒	㉓	30	31	

- ★○印が休館日です
- ★開館時間 木曜日～月曜日 午前9時～午後5時
- ★休館日の返却は返却ポストへお返しください

真つ赤な装束の「あかにんじゃ」。お城に忍び込むが、真つ赤な姿はすぐに見つかる。ドロンドロロンとさまさまな姿に変身し…。



★あかにんじゃ(絵本)

穂村 弘 作 木内達朗 絵 講談社



8月生まれのおともだち



こやま まさあき
小山 真暁 ちゃん
 1歳 男の子 (新住)
 平成23年8月23日生まれ

よく食べて、よく遊んで
 大きくなってね!
 家族より

9月に誕生日を迎える3歳までの
 のお子さんの写真を募集して
 います。掲載される写真のデ
 ジタルデータまたはプリント
 した写真をお持ちください。

【締め切り】

8月10日 (金)

情報システム課

今月号からSICテレビガイドは
 折込チラシになっております。

おのうじ

平成24年6月30日現在

人口 6,582人 (-4)
 男 3,111人 (-5)
 女 3,471人 (+1)
 世帯数 2,614世帯 (-2)
 ()内は前月比
 出生 2人 死亡 7人
 転入 11人 転出 10人

新住の『オカリヤ(御仮屋)』が

県指定文化財に指定



オカリヤ(無形民俗)

オカリヤ(御仮屋)は、新
 住の氏神である八幡神社の秋
 祭りの1ヶ月前に、その年の
 トヤの庭先に神霊を迎えるた
 めに建てられるものです。
 4本の竹を四方に立ててその
 先端を集めて屋形にし、桧葉
 を葺いて組んだ竹で押さえま
 す。周囲には低い竹垣と小石
 を並べ境界とし、正面に鳥居
 を建てます。中心の竹筒に八
 幡神社で神移しをした榊を供
 え、トヤは宵宮までの1ヶ月
 間、毎朝吉野川で汲んだ水を
 供給し、本宮の朝にこの榊を
 持って八幡神社への渡御の

行列に参列します。
 新住の宮座は、八幡神社の
 祭祀組織としてトヤ受けに始
 まり1年間神社の給仕をする
 ものです。現在は垣内廻りで
 氏子が班順にトヤを勤めてい
 ます。
 新住のオカリヤは、神霊を
 1ヶ月間トヤの自宅に招じて
 祀る宮座による古い民間の信
 仰形態を残しており、県南部
 を代表するオカリヤの行事と
 して大変貴重です。
 これにより、町内の県指定
 文化財は8件となりました。

下市温泉秋津荘・明水館8月の営業日

13日(月)がお盆の
 中日となりますので、
 営業いたします。
 17日(金)は振替休館
 いたします。
 皆さまのお越しをお待
 ちしております。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	⑰	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	㉑	28	29	30	31	

※○印の日は休館日です。